



地下鉄車内で火災がおきたら



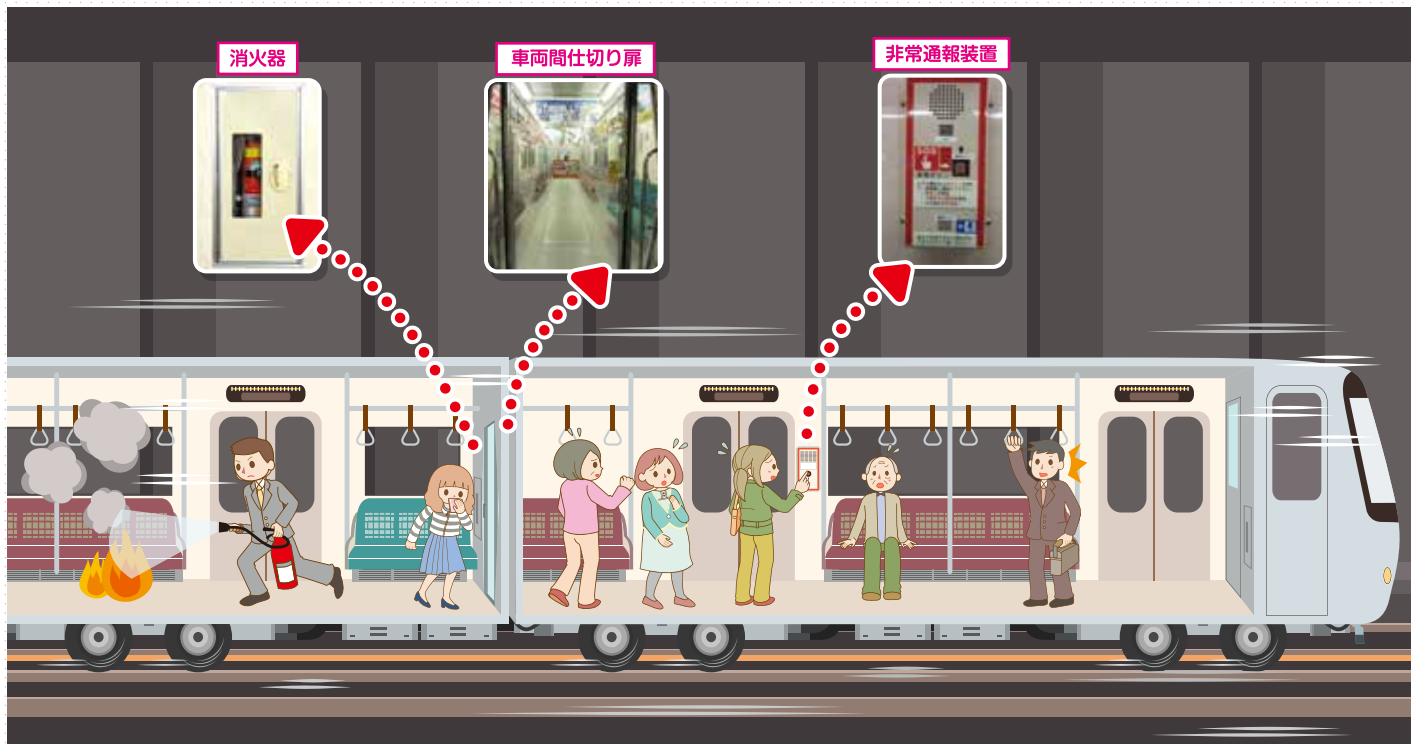
Q

地下鉄に乗っているときに火災がおきたら、どうすればいいの？

A

火元の車両から離れて、非常通報装置でお知らせください。トンネル内で停止した場合でも、むやみに外に出ないで、乗務員の指示に従ってください。他の列車との接触や、高圧電線による感電の可能性があり、大変危険です。

非常通報装置について 15 ページ



Q

走行中に火災がおきたら、地下鉄はどうなるの？



A

原則として、次の駅に到着するまで運転を継続し、駅到着後、乗務員や駅員が避難誘導します。
なお、地下鉄は燃えにくい素材で作られています。



ワンポイント

一部の車両では「仕切り扉」を設置しており、煙の拡散を防ぐことができます。
また、各車両には消火器を備え付けており、初期消火に使用することができます。